

## ◆ 「本校卒業生による特別講座を実施しました」(1月18日)

本校 1 期生で現在「産業技術総合研究所(地質情報研究部門): AIST」の主任研究員である「井口氏」による特別講義「地球規模・地域規模の環境変化から読み解く海洋生物に迫る危機」を実施しました。講義では、井口氏が本校学生時代の様子や大学進学後に研究者を目指すまで研究者を目指す生徒向けの講義をして頂きました。また、学生時代から海が好きで、現在環境分野からサンゴの生育に与える影響を調べていること。陸域から流入するリン酸(富栄養化)によってサンゴの骨格形成が阻害されることを発表したことなど、たいへん面白く・興味深い研究を紹介して頂きました。

(参考 HP) [産総研: 陸域からの過度のリン供給がサンゴの生育を妨げるメカニズムが明らかに \(aist.go.jp\)](http://aist.go.jp)



【講義の様子】



【生徒の様子】



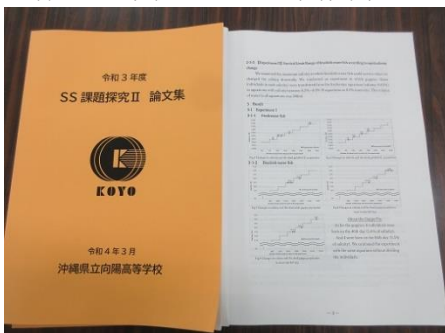
【サンゴの研究について】

当日はコロナ感染症予防のため、半数の生徒がオンラインで参加する事になったのは残念ですが、視聴覚教室で参加した生徒の様子は講師が本校 OB であることやサンゴの研究に興味を持ち真剣に受講する様子がうかがえました。また、事後アンケートからは自宅ですっかり受講できたことが分かりました。講義で刺激を受け、研究者を目指す生徒が増えることを期待します。

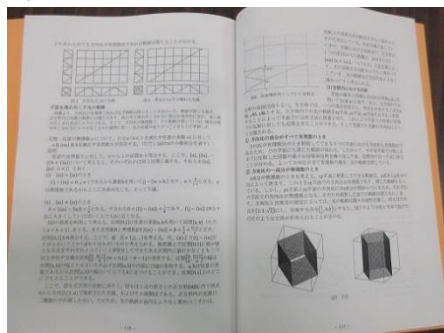
## ◆ SS課題研究Ⅱ 生徒研究論文集を初めて発刊しました!

本校がSSH指定を受け、今年3年目の集大成となる「生徒研究論文集」を2月に初めて発刊しました。論文は、理数科3年のSSH科目「SS課題探究Ⅱ」の授業中に全グループ23班で作成し、理科・数学・情報の教科担当以外にも、英語科全職員によるabstractの添削や、SSH英語担当教諭2名やALT講師によるオールイングリッシュ論文の添削指導など、多くの職員の協力を得て完成することができました。感謝申し上げます。オールイングリッシュで作成した2作品は、大学が主催する科学論文作品展(科学の芽)に応募するため、夏まで研究を継続し、意欲的に取り組んでいました。

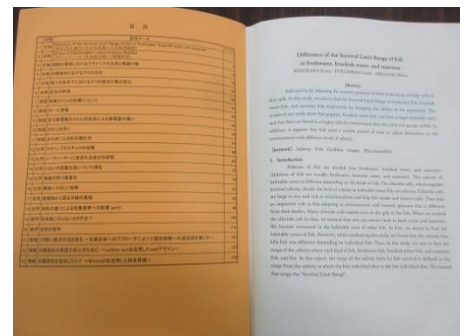
今後、この研究論文を後輩が参考にすることで研究内容を充実させ、研究が深化し発展していく事が期待されます。全国のSSH指定校には郵送しましたが、今後SSH事業の普及啓発のために、各分野の代表作品は本校HPで公開出来ればと考えています。



【表紙と英語論文】



【生徒研究論文 数学分野】



【目次および英語論文】